

＜全国学力・学習状況調査の概要＞

- 目的：学力・学習状況の把握・分析、成果と課題の検証と、その改善を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立し、学校における児童・生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- 調査期日・対象：令和7年4月17日（木） 小学校第6学年・中学校第3学年
- 調査内容：◇教科に関する調査 「国語」「算数・数学」「理科」 ◇質問紙調査（学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問）

※教科に関する調査結果は、全国の平均正答率との比較をもとに、次のような基準で表記しています。  
◆±2 p t 未満の差→「同程度」 ◆±2～5 p t 未満の差→「やや上回る」「やや下回る」 ◆±5 p t 以上の差→「上回る」「下回る」

1 教科に関する調査について

＜国語＞平均正答率及び平均正答数（ ）：全国との比較

分類	区分	平均正答率	平均正答数
学習指導要領の内容	A 話すこと・聞くこと	57.0（やや上回る）	2.2問／4問（2.1問）
	B 書くこと	53.7（同程度）	2.6問／5問（2.6問）
	C 読むこと	64.2（同程度）	1.9問／3問（1.8問）
評価の観点	知識・技能	41.5（下回る）	0.83問／2問（0.9問）
	思考・判断・表現	57.4（やや上回る）	6.8問／12問（6.6問）

＜数学＞平均正答率及び平均正答数（ ）：全国との比較

分類	区分	平均正答率	平均正答数
学習指導要領の内容	A 数と計算	50.2（上回る）	2.5問／5問（2.1問）
	B 図形	49.1（やや上回る）	1.9問／4問（1.8問）
	C 変化と関係・関数	56.5（上回る）	1.7問／3問（1.4問）
	D データの活用	57.7（同程度）	1.7問／3問（1.7問）
評価の観点	知識・技能	57.6（やや上回る）	5.1問／9問（4.8問）
	思考・判断・表現	45.3（上回る）	2.7問／6問（2.3問）

2 質問紙調査について

＜生活について＞（ ）：全国の平均

質問事項	当てはまる +どちらかとい ば当てはまる
①朝食を毎日食べていますか	88.3（91.2）
②自分にはよいところがあると思いますか	88.4（86.2）
③先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	94.2（92.2）
④将来の夢や目標を持っていますか	68.6（67.5）
⑤人が困っているときは、進んで助けていますか	94.2（90.9）
⑥学校に行くのは楽しいと思いますか	93.1（86.1）
⑦自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	84.9（79.2）
⑧学校以外で、普段（月～金）1日に1時間以上勉強している割合	37.2（30.8）

＜地域について＞

質問事項	
①地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	80.2（75.3）

「生きる力」（確かな学力・豊かな心・健やかな体）の育成

3 「生きる力」育成のための学校の取組とご家庭・地域の方へのお願い

【学校の取組】

- ・校内研修を通した学びあい学習の推進
- ・生徒の活動時間を確保する授業改善
- ・学力調査の分析
- ・eライブラリを用いた繰り返し学習による知識・技能の定着

【ご家庭・地域の方へのお願い】

生活習慣は、心身の健康促進のための大切な要素です。ご家庭では、引き続き、安定した生活習慣の確立にご協力をお願いします。  
「地域や社会をよくするために何かをしてみたいと思う」と答えている生徒が8割を超えており、地域貢献への意欲を持っている生徒が多いことがわかりました。生徒の前向きな思いを実践につなげるために、活動や交流の場など中学生の活躍の機会をいただけますと幸いです。